

会議名称	第2回地域情報化推進委員会
日 時	平成19年11月28日（水） 17:00～19:00
場 所	議会第1委員会室
出席者	地域情報化推進委員会：荒木四郎、荒木弘子、河合仁子、佐藤雄一、菅沼孝行、鈴木武史、橋山昌人、深田雄子、古山良太郎、山下真弘、坂尻規康、増田和男 事務局：廣畑、早瀬、土屋、戸塚、藤田、山城

## 1 開会（事務局）

## 2 委員長挨拶

今回の委員会は地域情報化の最大の課題であるブロードバンドの整備状況や計画の進捗状況の報告等行いたいと思います。ご質問など活発にお願いいたします。

## 3 報告事項について

### （1）掛川市超高速ブロードバンド整備構想(案)について（事務局）

（事務局）静岡県が3月に構想を作成して20年度に補助事業を立ちあげる。市や町も補助事業に合わせ計画を立てるようというので進めてきましたが全域光ファイバを整備すると18億かかる。県の補助が4分の1、市の負担も4分の1、予算的に不可能。ケーブルテレビの活用を考え試算してもらったが37億かかる。そんな中でADSLの整備ができないかNTTに相談したところFWAという手法を教えていただきFWAの検討をしていきたい。

（委員）もう少し具体的な提案があるかと思ったが残念。予算のことを考えるとしかたないのかなとも思う。掛川はどうしていくのか具体的なことを聞きたかった。

（事務局）具体的とおっしゃいますとFWAを使用した整備になるかと思う。専用ポールの半径800メートルに35件以上の申込があるのならば進めていけると聞いている。地域に相談に行ったりということを考えている。全域光ファイバを整備することが妥当かどうかも含め考えていかなければいけない。

（委員）FWAの市の負担はどのくらい？

（事務局）市の負担はない。35件以上の加入数があればNTTが全額負担で行ってくれる。

（委員）加入者は集まりそうか？

（事務局）今後、加入者がどのくらいあるか調査していきたい。世帯数的には十分ある。

35件に足りなかった場合の経費等はNTTに相談し協議する必要がある。

（委員）ADSLが繋がらない家は空きを待っていてISDN回線を利用している状況。

家もまばらなのでどのくらいカバーできるか不安。

（委員）市内の光ファイバ整備地域はどのくらい？

（委員）まずは東海道線に沿った所。NTTも一企業なので利用ニーズを把握し採算を考え行っている。国は将来を見越して光ファイバを全域でやりたい。各市町村は財政上の問題、中山間地域の過疎化の問題等がありなかなか難しい。継続的な利用を考えるとFWAの場合50件の加入は頂きたいという話もある。

(2) 掛川市情報化推進計画(案)について (事務局)

(委員) RSSやFAQの説明を詳しくお願いしたい。

(事務局) RSSはサイトの更新情報を公開するための機能。

(事務局) 発信できる仕組みと取り込む仕組み。現在の市役所のホームページはこの仕組みがないので取り入れたい。

(事務局) 今度のバージョンアップで取り入れたい。

(事務局) どのページまで取り入れるか検討しないといけない。

(委員) FAQについては？

(事務局) FAQは、質問に対する答えをあらかじめ用意しておくこと。Q&A集のことをいう。

(委員) ITアドバイザー講座の実績は？中学校保護者を対象としたアンケートの分析結果は？

(事務局) ITアドバイザー養成講座についてですが現在2講座行って受講者は16名。1講座あたり定員8名。来年度もう一度予定している。市民アンケートの分析結果ですが主に光ファイバ関連のことを聞きたかった。光ファイバ未整備地域の方で4割の方は光ファイバに変更をしたいと思っている。光ファイバ整備地域の方は光ファイバでなくても満足しているという結果がでていいる。光ファイバ整備地域の光の普及率が低いと感じた。またセキュリティに関する意識の低さや市の行っている情報化施策の認知度の低さが目立ち、いっそうのPRが必要だと思った。

(事務局) 光ファイバでないといけないようなサービスが現在は無いように思える。

(事務局) 学校の先生方のパソコンの整備が不十分であり、また仕事を持ち帰らないと終わらないということから個人パソコンで仕事をし家に持ち帰ってまた仕事をする人が多い。教育委員会にはセキュリティ対策の徹底とパソコンの整備を学校にも伝えるよう再三働きかけている。

(委員) デジタル化や高速化は必要。テレビでもCMの最後にパソコンのアドレスが表示される。最終的にはインターネットで詳しいものを見て下さいというようになっている。他市を見るとコミュニティFMやインターネットラジオ等ホームページに誘導するメディアがある。検討の余地はあるか？

(事務局) コミュニティFMの話はあったのですが今回は盛り込めなかった。次回どうなるかわからないが検討していきたい。

(委員) ホームページの情報開示が短いような気がする。自分のホームページで市のホームページをのリンクを張って紹介したりするがページの公開が終了していることがある。

(事務局) ページを作り替えるとアドレスが変わるし終わったものは終了してしまうので。

(委員) 「e-じゃん掛川」を利用したりなにか方法がないか？

(事務局) 検討したいと思う。

(委員) 市のホームページのアクセスデータを庁舎内で共有したらどうか？

(事務局) アクセス数を出している。見ていないのではないか。

(3) 「掛川市の地域情報化への提言」に基づく進行状況ほか (事務局)

(事務局) セキュリティ研修は医師や看護婦、学校の職員を除く事務職員全員が受講している。

(委員長) IT講習会の受講者が地域でばらつきがあるようでしたが現在はどうか？

(事務局) ばらつきがある。定員以上集まる地域もあれば半数以下の地域もある。

(委員長) 住基カードの利便性が伝わっていないように思われる。

(委員) 住基カードを紛失したときどうすればいいですか？

(事務局) 住基カードにパスワードを書いていなければそれほどたいしたことはない。再交付も手間はかからない。

(委員) 市役所まで行って申請しなければいけないのが大変。

(事務局) イベント等では出張受付を行っていきたい。

(事務局) ありがとうございました。掛川市超高速ブロードバンド整備構想(案)については次回の庁議に上程して市長の決裁を頂く。掛川市情報化推進計画(案)については意見を頂きましたので来年の第3回の推進委員会にお計りしたい。長時間議論頂きありがとうございました。

#### 4 閉会(19:00)